



素材の色を生かした仕上がり クリヤタイプのサビドメ



鉄部用

クリヤコート

透明サビドメ

ツヤあり

サビドメ効果 非鉄金属に密着
クリヤタイプ 塩害に強い

特長

- 今まで密着しなかった非鉄金属への塗装ができます。
- 素材の色を生かした仕上げができます。
- 素材を保護し、サビの発生を防ぎます。
- プライマーとしても、トップコートとしても使えます。

乾燥時間	
ハケ塗り	スプレー
夏期/20~30分	夏期/15~30分
冬期/40~60分	冬期/30~60分

防サビ試験

※当試験結果は、効果を保証するものではありません。

①鉄板による酢酸水溶液噴霧試験



鉄部用クリヤコートを塗装



赤サビが発生

未塗装

試験方法

鉄部用クリヤコートスプレーを塗装(乾燥膜厚約20μm)した試験板と未塗装の試験板に2時間おきに酢酸水溶液(PH=3)を噴霧、屋外暴露し96時間後の状態を比較する。

②亜鉛メッキ板による塩水噴霧試験



鉄部用クリヤコートを塗装



白サビが発生

未塗装

試験方法

鉄部用クリヤコートスプレーを塗装(乾燥膜厚約20μm)した試験板と未塗装の試験板に5%の塩水を噴霧し96時間後の状態を比較する。

用途



鉄製品の扉・門扉・フェンス・自転車・ガーデン製品、銅・真鍮・アルミ・ステンレス・メッキなどの非鉄金属(金・銀などは除く)や鉄製品

※絶えず水がかかったり、水につかる場所やいつも湿っているところ、貴金属、トタン屋根、また自動車、バイクの補修やテーブルの天面、床面には適しません。※水性塗料や油性塗料、一部の焼付け塗料の上からの塗装には適しません。

塗装方法 ハケ塗り塗装の場合

- 塗る面のゴミ、油分、サビ、カビ、ワックス等を取り除きます。サビはサンドペーパーやワイヤーブラシを使って充分に取り除きます。
- 塗料がついては困る周囲は、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。
- ワタに手をそえて、ワタと容器の間にマイナドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
- 目立たない部分で試し塗りをし乾燥性・下地への影響・密着性などをよく調べて、異常がないことを確かめてから塗ります。旧塗膜の上から塗装する場合は、旧塗膜を侵す恐れがありますので、特に注意が必要です。
- うすめずそのまま塗ります。
 - コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
 - マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
 - ※表記の乾燥時間は半硬化(指で軽くこすって跡が残らない状態)の時間です。
 - 本製品は1回塗りですが、重ね塗りする場合は1時間以上乾燥させてから塗塗して下さい。何度もハケ返しすると、下地を溶かし、塗りにくくなりますので素早く塗して下さい。

取扱い上の注意 (ハケ塗り塗装の場合)

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②貴金属・トタン屋根・自動車の補修には適しません。
- ③亜鉛メッキ・クロムメッキ・スズメッキ以外のメッキには適しません。
- ④アルミニウムやブリキに塗装する場合は、あらかじめ#600~1000のサンドペーパーで研磨して下さい。
- ⑤屋外の真鍮には適しません。真鍮に塗る場合は素地を研磨しないで塗して下さい。
- ⑥体調の悪いときやアレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ⑦取扱い中は必要に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ポリ手袋など塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすおそれがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。また蒸気を吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。
- ⑧有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- ⑨雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗して下さい。
- ⑩結露する時期には、午後3時まで塗りに終えて下さい。
- ⑪あらかじめ目立たない部分で試し塗りをし、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗して下さい。
- ⑫塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。
- ⑬容器は塗料を使い切ってから捨てして下さい。
- ⑭やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑮塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器を使用して下さい。
- ⑯落下させると中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

塗装方法 スプレー塗装の場合

- ①塗る面のゴミ、油分、サビ、カビ、ワックス等を取り除きます。サビはサンドペーパーやワイヤーブラシを使って充分に取り除きます。
- ②塗料がついては困る周囲は、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。
- ③使用するときは、容器を充分に振り、よく混ぜます。使用中もときどき振り動かして中身をよく混ぜます。
- ④塗料を吹き付けるとき、塗る面と噴出口の間は20~30cmの間隔をとり、
- ⑤目立たない部分で試し塗りをし乾燥性・下地への影響・密着性などをよく調べて、異常がないことを確かめてから塗ります。旧塗膜の上から塗装する場合は、旧塗膜を侵す恐れがありますので、特に注意が必要です。
- ⑥一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、ややうすめにまんべんなく2~3回くらい塗り重ねます。
- ⑦使用後は、噴出口がつかまらないよう容器を逆にして2秒くらい空吹きし、噴出口をよく拭いてからキャップをします。
- ⑧本品に上塗りする場合は2時間以上乾燥させてから上塗りして下さい。ラッカー系塗料を上塗りする場合はスプレー塗装に限ります。

取扱い上の注意 (スプレー塗装の場合)

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②貴金属・トタン屋根・自動車の補修には適しません。
- ③亜鉛メッキ・クロムメッキ・スズメッキ以外のメッキには適しません。
- ④アルミニウムやブリキに塗装する場合は、あらかじめ#600~1000のサンドペーパーで研磨して下さい。
- ⑤屋外の真鍮には適しません。真鍮に塗る場合は素地を研磨しないで塗して下さい。
- ⑥絶えず水がかかったり、水につかる場所、いつも湿っているところ、またはテーブルの天面や床には適しません。
- ⑦体調の悪いときやアレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ⑧取扱い中は必要に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ポリ手袋など塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすおそれがありますので、皮膚に触れないように注意して下さい。また、吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。
- ⑨有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- ⑩塗料を吹き付けるときは、人や物にかからないように注意して下さい。
- ⑪容器を逆にした状態では吹き付けできません。
- ⑫塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。
- ⑬やむをえず中身の塗料を捨てるときは、火気のない屋外で新聞紙などに吹き付け、完全に乾燥させてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑭容器を捨てる際には、容器下部の表示に従って中のガスと塗料を充分に抜き、他のゴミとはっきり別けて捨てして下さい。
- ⑮容器を落下させると中身が吹き出すことがありますので取扱いには注意して下さい。

危険



- 引火性あり ●吸入すると有害
- 皮膚刺激 ●強い眼刺激
- 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
- 臓器の障害 ●眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

商品名	容量	標準塗り面積	JAN
鉄部用クリヤコート	0.7L	1回塗り 7.7~9.1㎡(タタミ4.6~5.4枚分)	4970925-525697
	1/5L	1回塗り 2.2~2.6㎡(タタミ1.3~1.5枚分)	4970925-525680
鉄部用クリヤコートスプレー	300ml	2回塗り 0.9~1.2㎡(タタミ0.5~0.7枚分)	4970925-525703

商品名 鉄部用クリヤコート・鉄部用クリヤコートスプレー

品名 ラッカー

成分 合成樹脂(アクリル)、ニトロセルロース、有機溶剤

第2石油類/危険等級Ⅲ/火気厳禁/合成樹脂クリヤ塗料(L-031)



大阪本社 〒538-8666 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
東京本社 〒135-0003 東京都江東区猿江2-3-16

電話 06(6930)5001(代)
電話 03(3846)6111(代)

札幌支店 〒003-0030 札幌市白石区流通センター4-2-5 電話 011(863)3288
仙台支店 〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女4-6-6 電話 022(218)5880
関東支店 〒366-0801 埼玉県深谷市上野台1450-26 電話 048(571)4488
東京支店 〒135-0003 東京都江東区猿江2-3-16 電話 03(3846)6112

名古屋支店 〒453-0855 名古屋市中村区烏森町4-19 電話 052(485)3821
大阪支店 〒538-8666 大阪市鶴見区鶴見4-1-12 電話 06(6930)5008
広島支店 〒735-0021 広島県安芸郡府中町大須4-1-58 電話 082(282)0965
九州支店 〒811-3136 福岡県古賀市糸ヶ浦23 電話 092(942)5050

お問い合わせ先 お客様相談室 ☎06(6934)0300
受付は土曜・日曜・祝日・年末年始・夏期休暇期間を除く午前9時~午後5時まで

ホームページアドレス
<http://www.asahipen.jp>